

サマーセミナー

技術と社会システムの革新による サステナビリティの追求

Sustainability through technological and social systems innovation

■サステナビリティ学とは

サステナビリティ学は、地球・社会・人間システムの持続可能性に関わる諸課題・側面を包括的に究明する学術体系です。現在の様々な地球規模の問題は、地球システム（資源・エネルギー生態系など）、社会システム（経済、政治、産業構造、技術体系など）、人間システム（ライフスタイル、健康、安全、価値観等）の3つのシステムの相互破綻に起因します。それらのメカニズムを解明し、持続可能性という観点からシステムの再構築と相互関係の修復を図ることによって、地球社会の持続と向上に貢献することを目的としています。

■サマーセミナーの目的

本サマーセミナーでは、法学、経済学、設計工学、エネルギー工学、交通工学と様々な分野の先生方をお招きし、各分野における地球環境問題に対する最先端の取り組みを学ぶことによって、持続可能な社会形成をいかに実現するかを考えることを目的としています。さらに講義による机上の議論のみではなく、万博記念公園において施設の見学や実習を行うことで環境問題への大学・地方自体が行っている取り組みを体験学習していただきます。



日時

平成18年9月19日(火) → 21日(木)

参加費

無料 (定員がごございますので早めにお申し込みください)

場所

19日、20日 大阪大学吹田キャンパス先端科学イノベーションセンター
インキュベーション棟 1F セミナー室

21日 万博記念公園



主催：文部科学省科学技術振興調整費 大阪大学サステナビリティ・サイエンス研究機構
文部科学省科学技術振興調整費（戦略的研究拠点育成）プロジェクト

Supported by MEXT through Special Coordination Funds for Promoting Science and Technology

プログラム

	19日	20日	21日
9:50 } 10:20	大阪大学社会経済研究所教授 西條辰義 「サマーセミナー講義概要」		エクスカージョン 場所:万博記念公園
10:30 } 12:00	大阪大学工学研究科教授 梅田 靖 「ライフサイクル設計を通じた 持続可能社会へのアプローチ」	大阪大学経済学研究科教授 伴 金美 「持続可能社会実現のための 経済学的アプローチ」	
13:00 } 14:30	大阪大学法学研究科助教授 福井康太 「持続可能社会を可能にする 法制度設計」	大阪大学サステナビリティ・ サイエンス研究機構特任助手 山口容平 「エネルギーの サステナビリティとは何か」	
14:40 } 16:10	大阪大学工学研究科教授 新田保次 「サステナブルトランスポート システム実現へのアプローチ」	グループディスカッション	

お申し込み 電子メールまたは FAX で受付いたします。下記宛でお申し込みください。

大阪大学サステナビリティ・サイエンス研究機構事務局

担当：北・元木

■Tel / Fax : 06-6879-4150

■E-mail : secretariat@riss.osaka-u.ac.jp

大阪大学サステナビリティ・サイエンス研究機構

サマーセミナー参加申込書

氏 名

学年 ()

所 属

電話番号

E-mail